

ステップ 3 初めての設定をする (初期設定)

● 接続後に初めて電源を入れたときは、セットアップのための初期設定画面が表示されます。

次の手順で設定します。

アンテナ線、テレビとの接続はお済みですか？
◎ まだ接続が済んでいない場合は、うら面のステップ1・2を済ませてください。

SHARP

ブルーレイディスクレコーダー
ビー ディー エイチ ディー エス
形名 **BD-HDS32**



操作のしかたは、別冊の「かんたん!!ガイド」や「取扱説明書」をご覧ください。

使い方や修理のご相談など
お客様相談センター 受付時間 月曜～土曜 9:00～20:00
日曜 9:00～17:00 (営業時間外はフリーダイヤル)
0120-001-251
ご利用やメールでのお問い合わせは「サポートページ」
http://www.sharp.co.jp/support/

この取扱説明書は再生紙を使用しています。



アメリカ大豆協会認定の大豆インキを使用しています。

広げて、うら面の
ステップ 1 から
ご覧ください。

接続・設定 ガイド

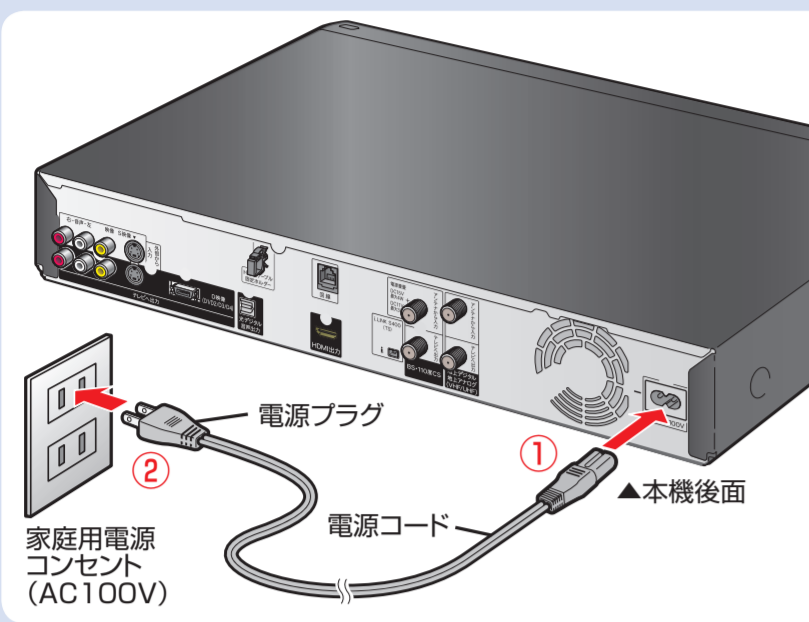
本機にアンテナ線とテレビを接続し、電源を入れて「初期設定」を完了するまでの流れ

- ステップ 1 アンテナ線を接続する (うら面をご覧ください。)
- ステップ 2 テレビと本機を接続する
- ステップ 3 初めての設定をする (初期設定)

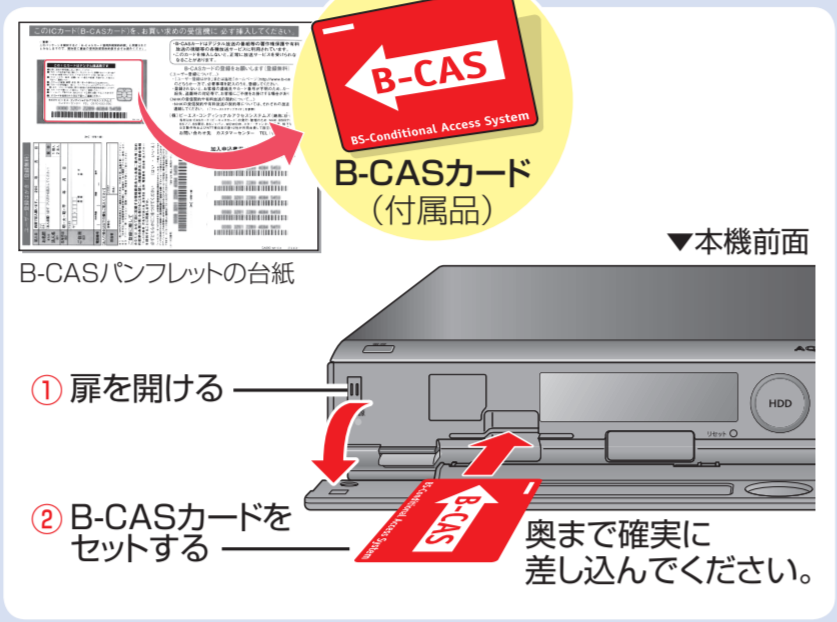


TINSJA31 0WJQZ
09P03-JA-KK

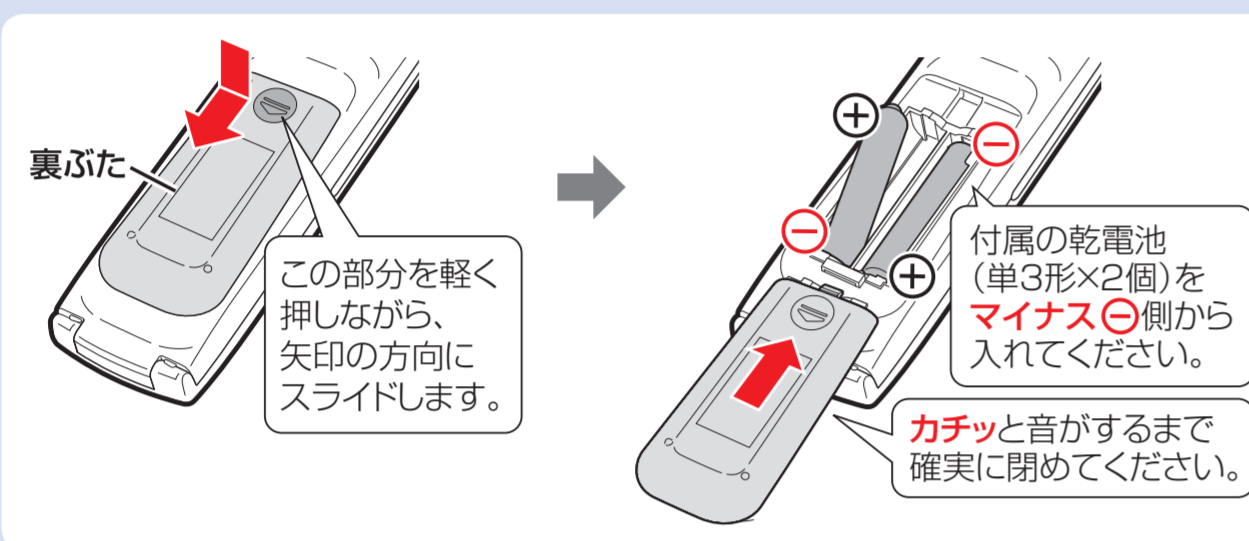
1 付属の電源コードを接続します



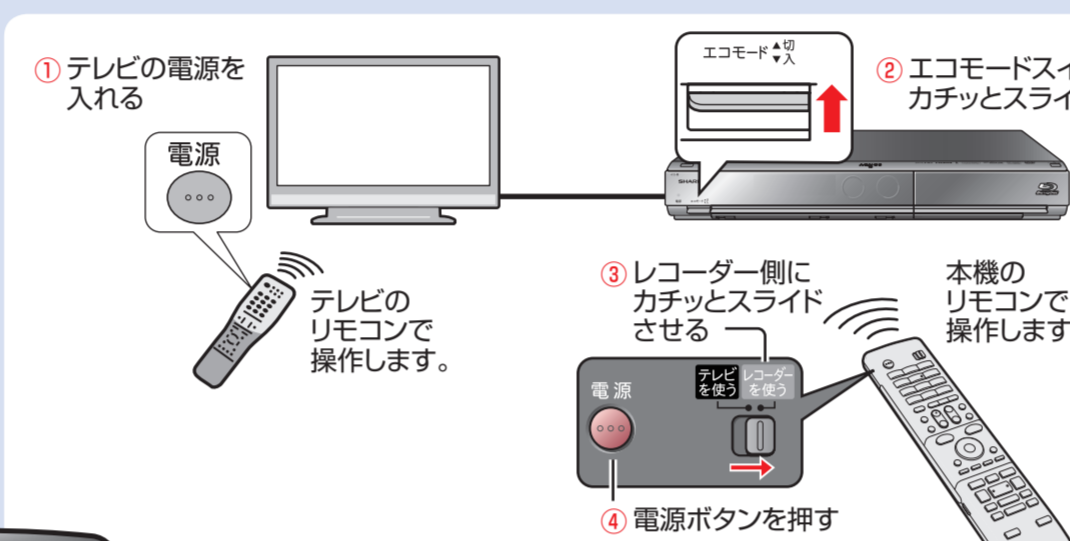
2 付属のB-CASカードを入れます



3 付属の乾電池を入れます



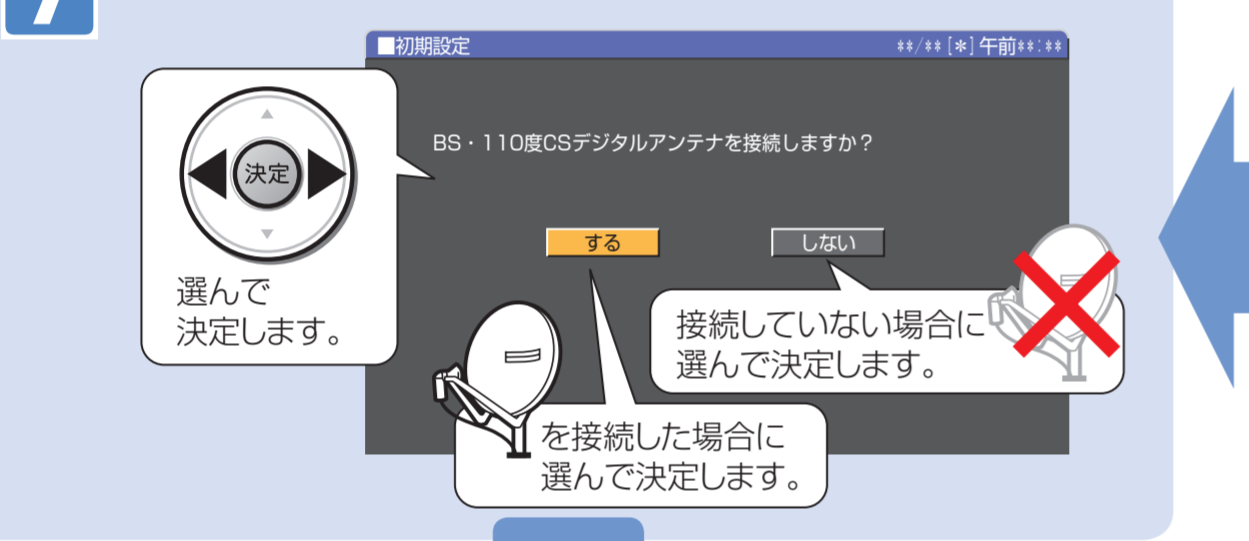
4 テレビと本機の電源を入れます



5 テレビのリモコンの入力切替ボタンを押し、ステップ2で本機を接続した入力に切り換えます



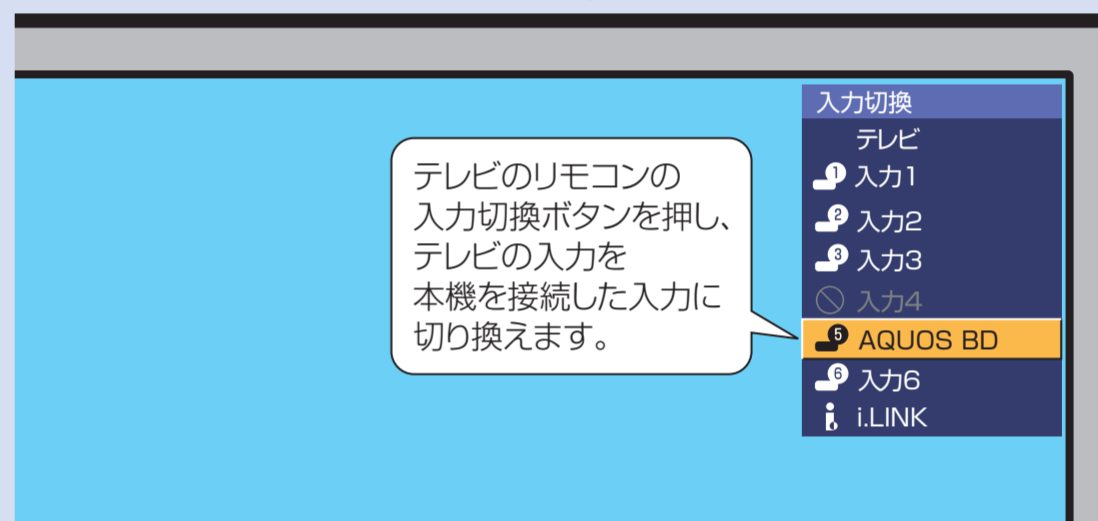
7 BS・110度CSアンテナの電源の設定をします



6 本機のリモコンを使って、初期設定を始めます



テレビの入力端子に、本機を接続した場合の画面例▼



入力が正しく切り換わると、「初期設定」画面が表示されます。

8 レコーダー(本機)を接続したテレビに合わせた設定をします (接続したケーブルとテレビを確認して、パターンA～Dのいずれかの設定をします。)

パターン A

ファミリンクに対応している液晶テレビ「アークス」に HDMI ケーブル で接続

ファミリンクに対応している「アークス」と、HDMI ケーブルで接続した場合は…この設定をします。

パターン B

ファミリンクに対応していないテレビに HDMI ケーブル で接続

ファミリンクに対応していないテレビと、HDMI ケーブルで接続した場合は…この設定をします。

パターン C

ハイビジョンに対応しているテレビに D映像ケーブル / S映像コード / 映像・音声コードのいずれかで接続

ハイビジョンに対応しているテレビで、D映像ケーブル / S映像コード / 映像・音声コードのいずれかで接続した場合は…この設定をします。

パターン D

ハイビジョンに対応していないテレビに D映像ケーブル / S映像コード / 映像・音声コードのいずれかで接続

ハイビジョンに対応していないテレビで、D映像ケーブル / S映像コード / 映像・音声コードのいずれかで接続した場合は…この設定をします。

ファミリンクに対応しているかどうか調べるには？
◎ カタログまたは以下のホームページをご覧ください。
DVD/BDサポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/
「使い方が分からないときは」の「Q&A情報」⇒
「[Q&A]ピックアップ情報 (よくあるご質問)」の
「AQUOSファミリンクとは? 対応している機種は?」⇒
「液晶テレビ AQUOS」の順にクリックするとご覧いただけます。

お住まいの地域の郵便番号に合わせて、地上デジタル放送のチャンネルを自動設定します。
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
1 6 2 - 8 4 0 8
地上デジタル放送地域: 東京
入力決定

お住まいの地域 (○○) で視聴可能なデジタル放送の放送局を確認しています。しばらくお待ちください。
受信チャンネル リモコン番号 放送局名
を確認しました。○○hを確認しています。

居住地向けのチャンネルを登録しました。
うまく放送が受信できない場合は、取扱説明書を見ながら、各種設定のチャンネル設定からもう一度設定をおこなってください。

初期設定が完了しました。
お知らせ
録画 (録音) 内容の補償はできません。本機の故障や不具合によりハードディスクの内容が消失した場合などの録画 (録音) 内容の補償につきましてはご容赦ください。

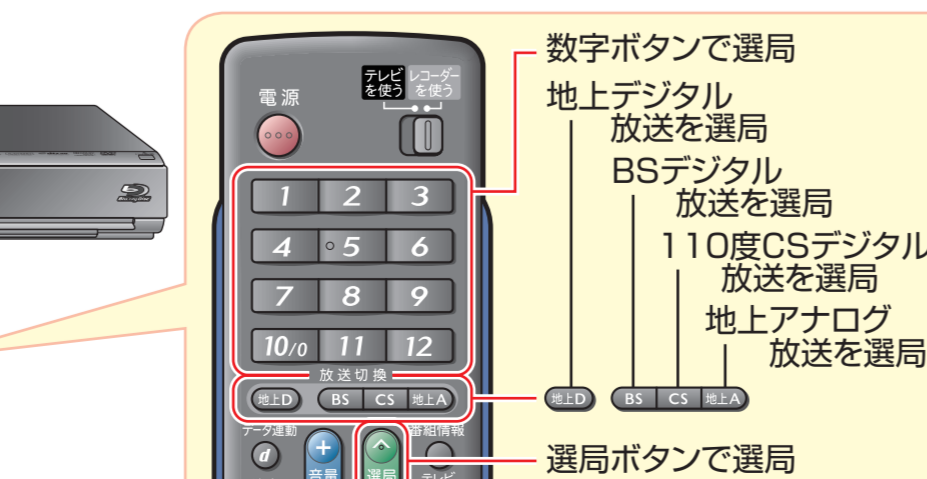
テレビの設定内容を取得しています。5分程度かかる場合があります。しばらくそのままの状態でお待ちください。
放送チャンネル ○○○h
リモコン番号 ○○○○
放送局名 ○○○○
を確認しました。○○hを確認しています。

初期設定が完了しました。
お知らせ
録画 (録音) 内容の補償はできません。本機の故障や不具合によりハードディスクの内容が消失した場合などの録画 (録音) 内容の補償につきましてはご容赦ください。

初期設定が完了しました。
お知らせ
録画 (録音) 内容の補償はできません。本機の故障や不具合によりハードディスクの内容が消失した場合などの録画 (録音) 内容の補償につきましてはご容赦ください。

設定完了

テレビ放送が映るか、確認します

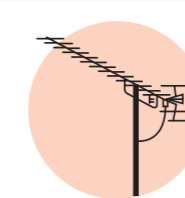


録画や再生の操作については…
◎ 操作のしかたは、別冊の「かんたん!!ガイド」や「取扱説明書」をご覧ください。

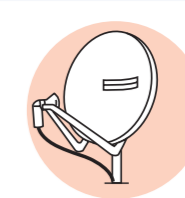
ステップ 1 アンテナ線を接続する

デジタル放送の受信に必要なアンテナをお確かめください。

- UHFアンテナやBS/CSアンテナ(衛星アンテナ)の設置が必要になる場合があります。



UHFアンテナ
地上デジタル放送の受信に必要です。



BS/CSアンテナ
BS・110度CSデジタル放送の受信に必要です。

必要なケーブル・分波器・分配器を準備して、接続してください。

- アンテナ(放送)環境により、市販品が必要になる場合があります。

付属品

- ・ アンテナケーブル 1本

市販品

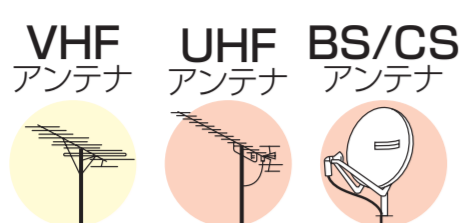
- ・ アンテナケーブル
- ・ 衛星放送用同軸ケーブル^{※1}
- ・ ブースター
- ・ 分波器(金属シールドタイプ)^{※2}
- ・ 分配器(金属シールドタイプ)

※1 110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているもの(S-5C-FBなど)をおすすめします。
 ※2 金属シールドタイプで110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているものをお使いください。

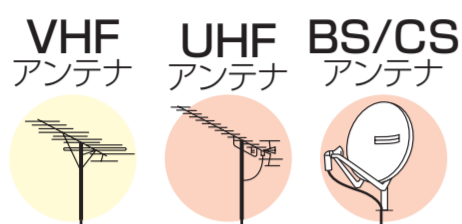
アンテナ(放送)環境を確認し、接続のしかたを選びます。

ケーブルテレビ(CATV)を見る場合の接続例について

- 下記の「ケーブルテレビ(CATV)ボックスを使って、ケーブルテレビを見る場合の接続例」をご覧ください。



VHF/UHF アンテナとBSアンテナを、個別に設置している場合は、この接続をします。

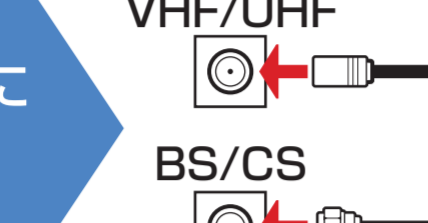


マンションなどの共聴システムで受信している場合は、この接続をします。

地上デジタル放送やBS・110度CSデジタル放送の信号が配信されているかどうかは、マンション管理者にお問い合わせください。

地上デジタル放送だけを見る場合や、BS・110度CSデジタル放送だけを見る場合は必要ありません。
 テレビのアンテナ端子[VHF/UHF/地上デジタル]が一つの場合は必要ありません。
 [VHF/UHF]と[地上デジタル]が別々のアンテナ端子の場合に使用します。

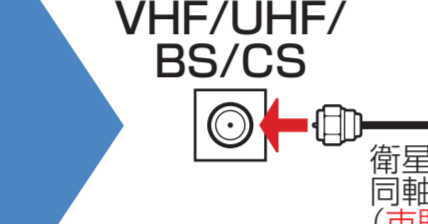
部屋のアンテナ端子



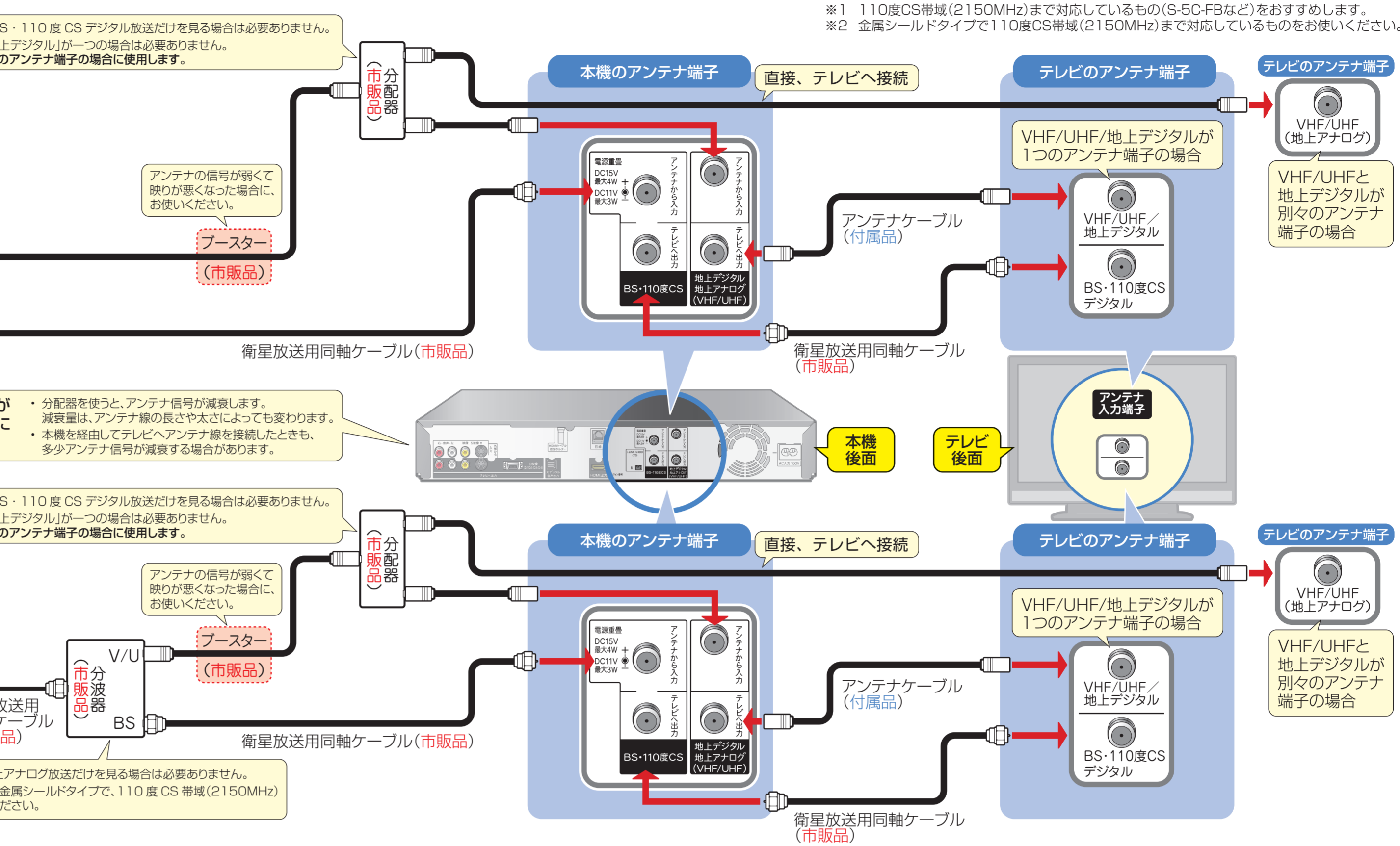
アンテナ信号が減衰する場合について

・ 分配器を使うと、アンテナ信号が減衰します。減衰量は、アンテナ線の長さや太さによっても変わります。
 ・ 本機を経由してテレビへアンテナ線を接続したときも、多少アンテナ信号が減衰する場合があります。

部屋のアンテナ端子



地上デジタル放送または地上アナログ放送を見る場合は必要ありません。
 ・ BS/UV 分波器(市販品)は、金属シールドタイプで、110度CS帯域(2150MHz)まで対応したものをお使いください。

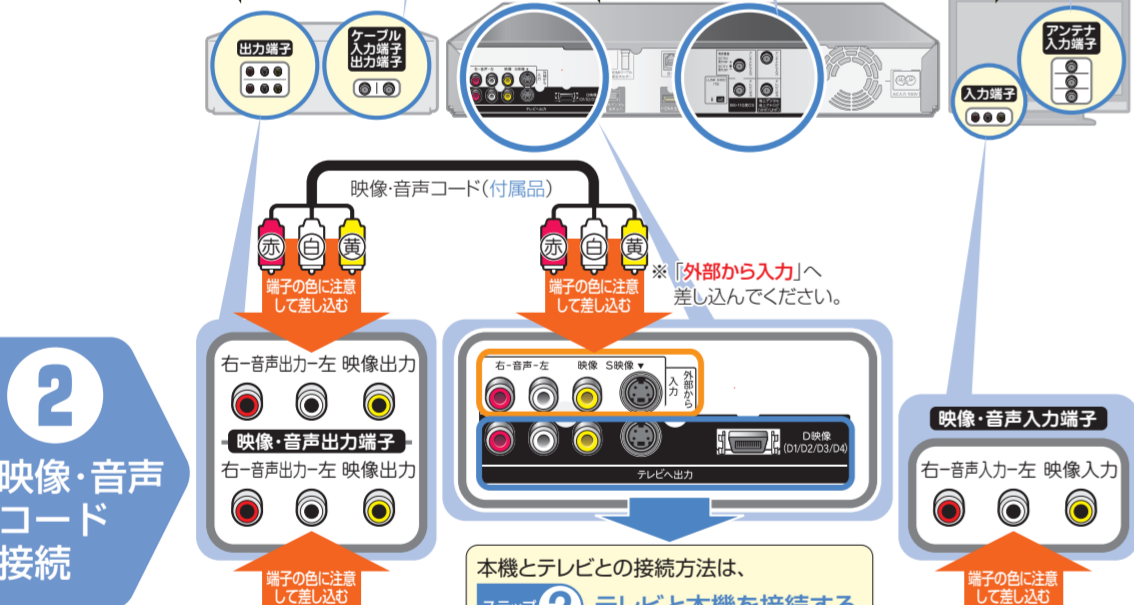
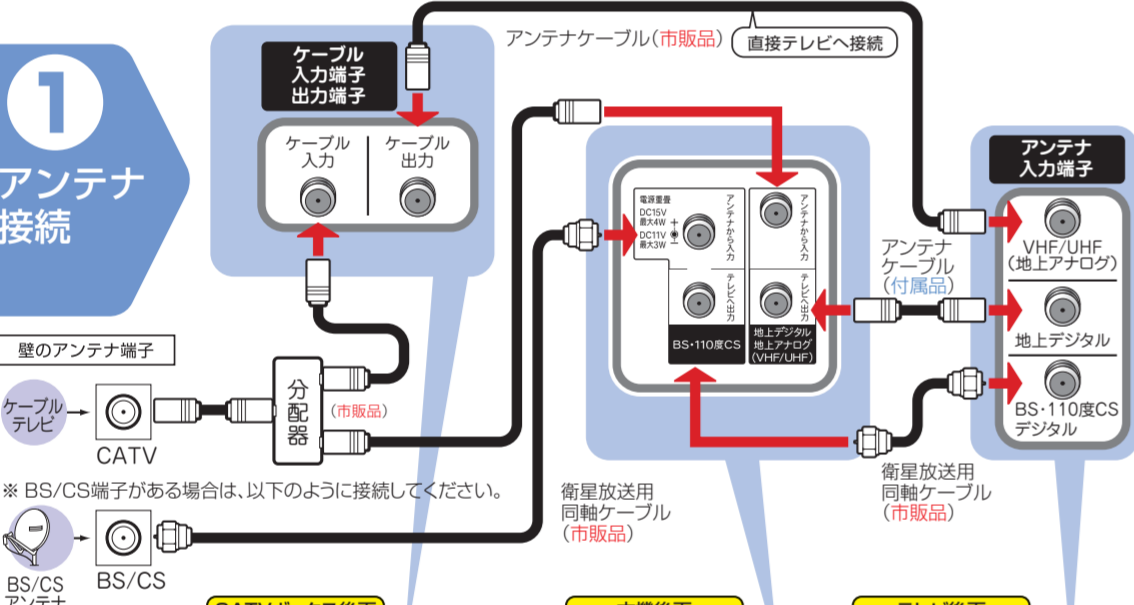


アンテナの接続が済んだら、ステップ2へ進みます。

ケーブルテレビ(CATV)ボックスを使って、ケーブルテレビを見る場合の接続例

- CATVの接続方法や受信できる放送は異なります。詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- 地上デジタル放送をバスルー方式でケーブルテレビから受信している場合は、本機で地上デジタル放送が楽しめます。
- アンテナ(放送)環境により、ケーブルなどの市販品が必要となります。

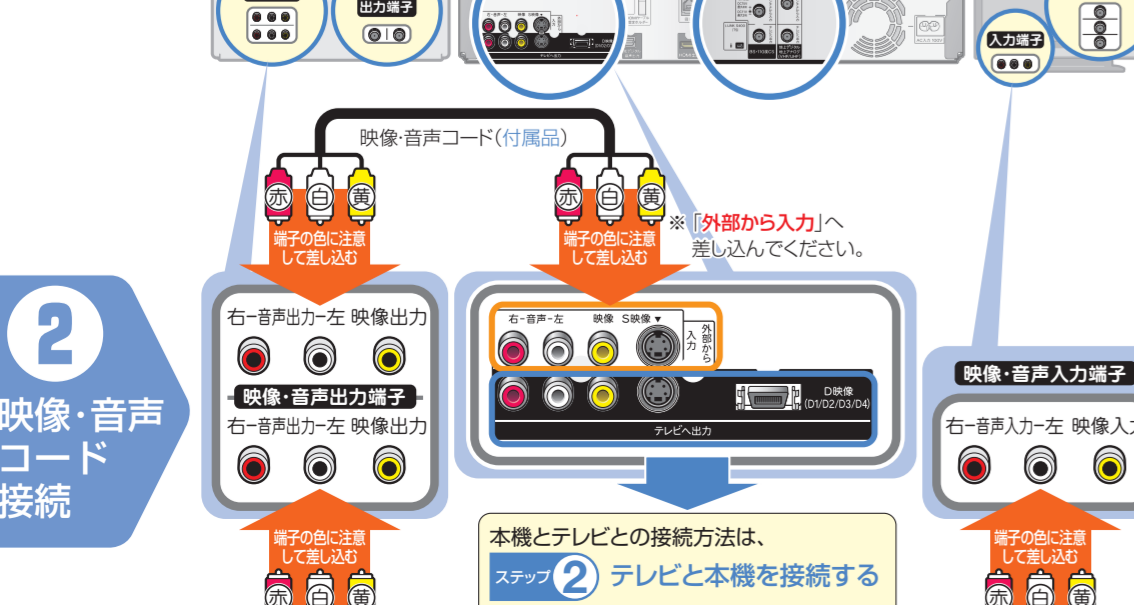
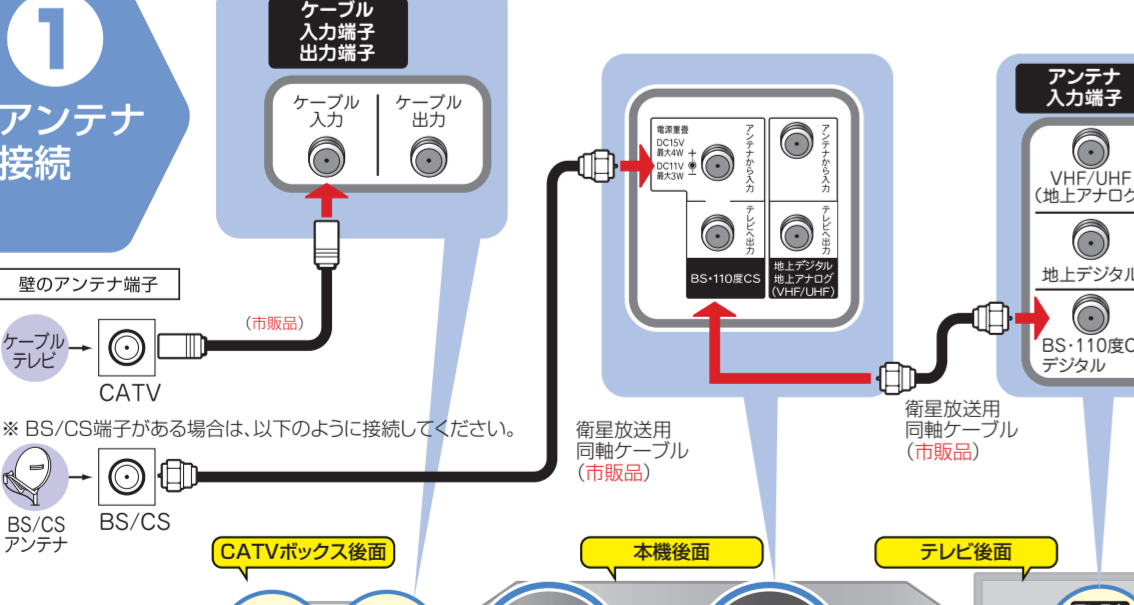
ケーブルテレビ(CATV)の方式が「バスルー方式」の場合の接続例



ケーブルテレビ(CATV)ボックスとテレビの接続については、ケーブルテレビ(CATV)ボックスの取扱説明書をご覧ください。

ケーブルテレビ(CATV)の方式が「トランスモジュレーション方式」の場合の接続例

- ・ 本機は、「トランスモジュレーション方式」には対応しておりません。
- ①のアンテナ接続をした後に、ケーブルテレビ(CATV)ボックスの映像・音声出力端子と、本機とテレビの映像・音声入力端子を接続することで、ケーブルテレビ(CATV)ボックスで選んだチャンネルの番組が楽しめます。
- 録画は、[DR/2倍/3倍/5倍/7倍/HD○○]以外の録画画質でHDD(ハードディスク)に録画できます。(ハイビジョン画質での録画はできません。)
- また、録画制限のあるタイトルは、BD-R/BD-REには、移動(ムーブ)できません。



ステップ 2 テレビと本機を接続する

テレビの映像・音声端子を確認し、接続する端子を決めます。

つなぐ端子と画質について
 ● テレビの入力端子を確認し、できる限り高画質に対応している端子と接続してください。ハイビジョン画質でお楽しみいただくためには、HDMIケーブルまたはD映像ケーブルでの接続が必要です。

よりきれいな映像を楽しむために
 ● テレビにHDMI入力端子がある場合は、HDMIケーブル(付属品)を使って接続することをおすすめします。

シャープ製ファミリンク機能に対応したテレビ「アコス」をお持ちの場合は
 ● 本機とHDMIケーブル(付属品)でつなぐと、本機とテレビの連動操作が楽しめます。
 ● ファミリンク機能については、別冊の「かんたん!ガイド」をご覧ください。

必要なケーブルを準備して、接続してください。

- テレビ側の端子の種類により、市販品が必要になる場合があります。

付属品

- ・ HDMIケーブル 1本
- ・ D映像ケーブル
- ・ 映像・音声コード 1本
- ・ S映像コード

市販品



HDMI 入力端子付きテレビの場合は、この接続をします。

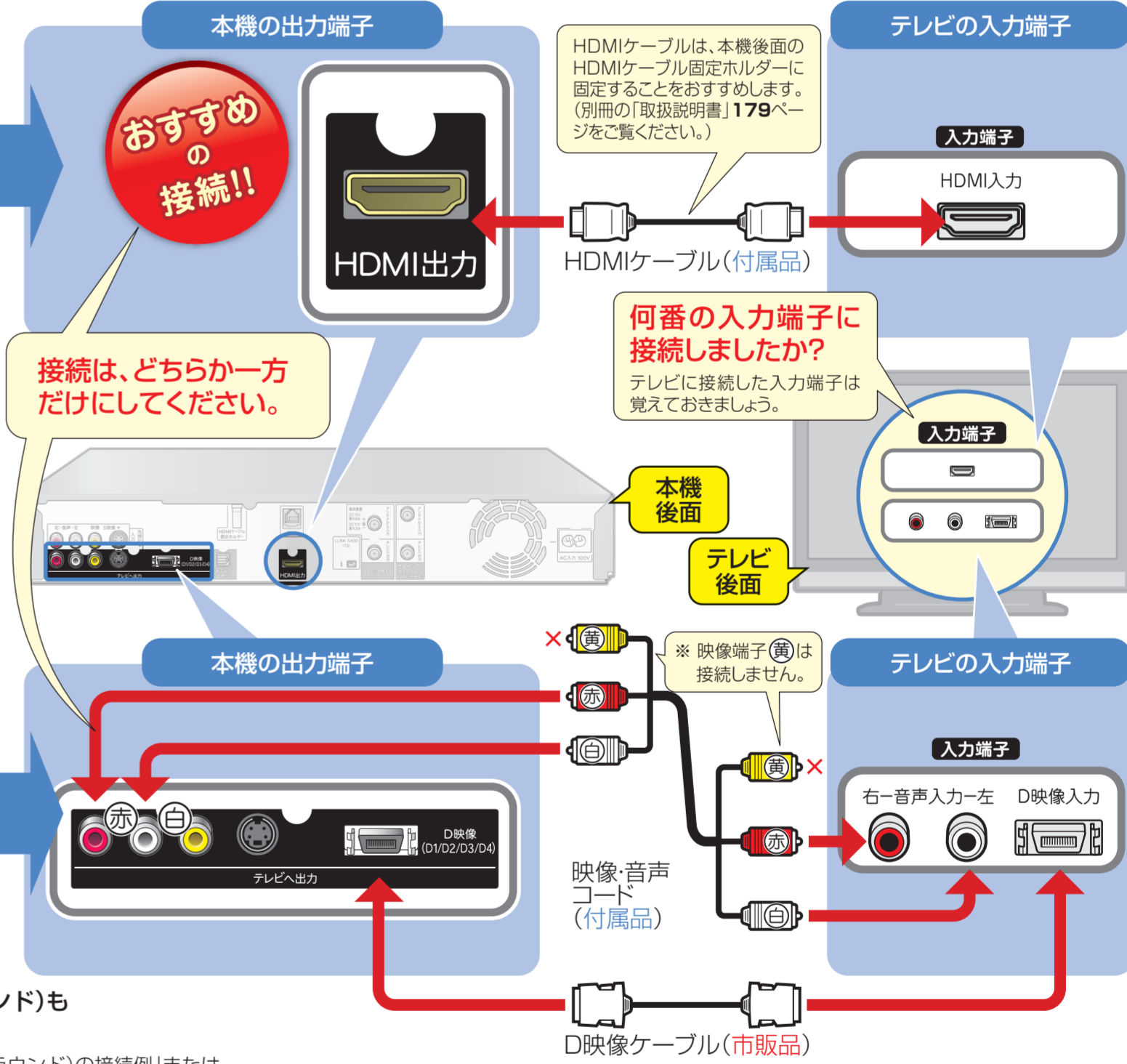
D映像入力端子付きテレビの場合は、この接続をします。

S映像入力端子付きテレビの場合は、この接続をします。

映像・音声入力端子付きテレビの場合は、この接続をします。

アコスオーディオ(アコスサラウンド)も接続する場合は

- 下記の「アコスオーディオ(アコスサラウンド)の接続例」または別冊の「取扱説明書」191～194ページをご覧ください。



接続が済んだら、ステップ3(おもて面)へ進みます。

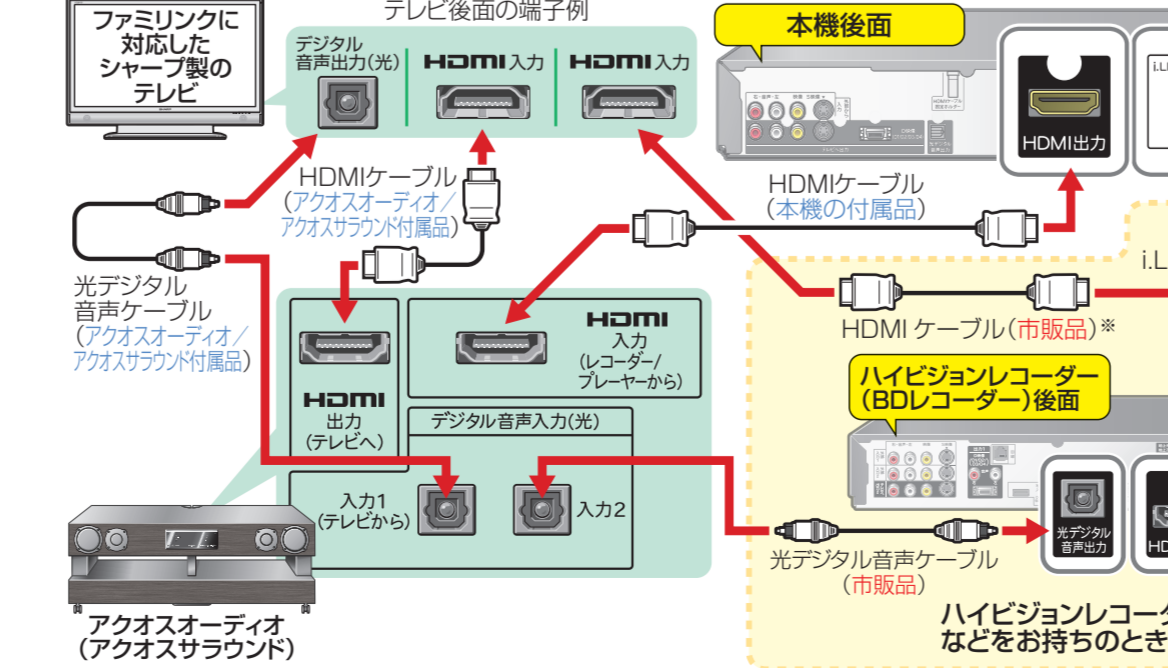
アコスオーディオ(アコスサラウンド)の接続例

シャープ製ファミリンク対応のアコスとハイビジョンレコーダー(BDレコーダー)などアコスオーディオ(アコスサラウンド)をお持ちのお客様へ。

- 接続は、アコスオーディオ(アコスサラウンド)の種類により異なります。お持ちのアコスオーディオの種類を確認し、下図のように接続します。

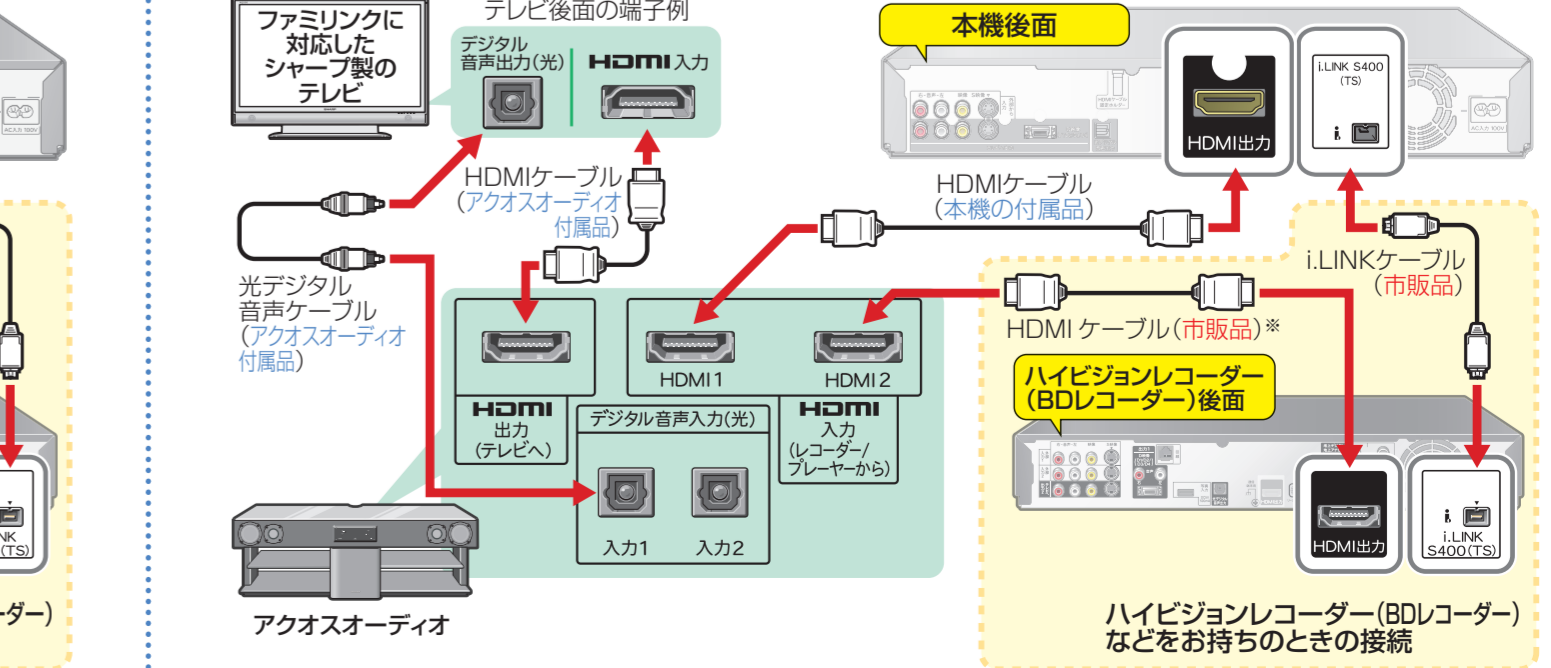
アコスオーディオ(アコスサラウンド) AN-ACX1 / AN-ACH1 / AN-ACR1 / AN-ACS1 / AN-ACD2 のいずれかをお持ちの場合

- ・ ハイビジョンレコーダー(BDレコーダー)などの音声をアコスオーディオ(アコスサラウンド)でお楽しみになる場合は、アコスオーディオ(アコスサラウンド)の入力を「入力2」に切り換えてください。



アコスオーディオ AN-ACX2 / AN-AR300 / AN-AR600 / AN-AR700 のいずれかをお持ちの場合

- ・ ハイビジョンレコーダー(BDレコーダー)などの音声をアコスオーディオでお楽しみになる場合は、アコスオーディオの入力を「HDMI2」に切り換えてください。



※1080pに対応したアコスオーディオと接続するときは、HIGH SPEED(カテゴリー2)に対応したHDMIケーブルをお使いください。